

D・W・グリフィス

D.W. Griffith

デヴィッド・ウォーク・グリフィス ☒ David Wark Griffith

生年月日 1875/01/22

出身地 アメリカ／ケンタッキー州ラ・グレンジ

没年 1948/07/23

【バイオグラフィ】

■本名はDavid (Lewelyn) Wark Griffith。エレベーター・ボーイ、本屋の店員、記者、ビールのホップ摘みなどさまざまな職業を転々とした後、慈善公演の舞台に立ったのがきっかけで地方劇団に参加した。戯曲や詩などを書きながら演劇面での活動を繰り広げるが、行き詰まってバイオグラフ社に映画用のシナリオを売り込むことに成功。いくつかの作品に俳優として出演するうちに、監督も任されるようになった。1巻ものの映画をわずか13年の間に450本以上の作品を演出、やがて超尺ものとして12巻から成る「國民の創生」を15年に発表。翌年には不朽の名作「イントレランス」を完成させ、後に“映画の父”と呼ばれるようになった。しかし30年代になるとハリウッドから相手にされなくなり、孤独な余生を送ったと言われている。48年、脳溢血のために死亡した。

【フィルモグラフィ】

紀元前百万年 (1940)	製作
世界の英雄 (1930)	監督, 製作
心の歌 (1929)	監督
愛の太鼓 (1928)	監督, 製作
男女の戦 (1928)	監督
竜巻 (1926)	監督
サタンの嘆き (1926)	監督
曲馬団のサリー (1925)	監督
アメリカ (1924)	監督, 製作
素晴らしい哉人生 (1924)	監督
ホワイトローズ (1923)	監督
恐怖の一夜 (1922)	監督
夢の街 (1921)	監督
嵐の孤児 (1921)	監督, 製作, 脚本
愛の花 (1920)	監督, 製作, 脚本
東への道 (1920)	監督, 製作
渴仰の舞姫 (1920)	監督
スージーの真心 (1919)	監督, 製作
大疑問 (1919)	監督, 製作
勇士の血 (1919)	監督
悪魔絶滅の日 (1919)	監督
散り行く花 (1919)	監督, 脚本
幸福の谷 (1919)	監督
人類の春 (1918)	監督

偉大なる愛 (1918)	監督
世界の心 (1918)	監督
イントレランス (1916)	監督, 脚本, 音楽
飛行水雷 (1916)	製作
快男子 (1915)	脚本
國民の創生 (1915)	監督, 脚本
青春 (1915)	製作, 原作
ホーム・スイート・ホーム (1914)	監督
ベッスリアの女王 (1914)	監督
マクベス (1914)	監督
恐ろしき一夜 (1914)	監督
暗黒界 (1914)	監督, 脚本
女の叫び (1911)	監督